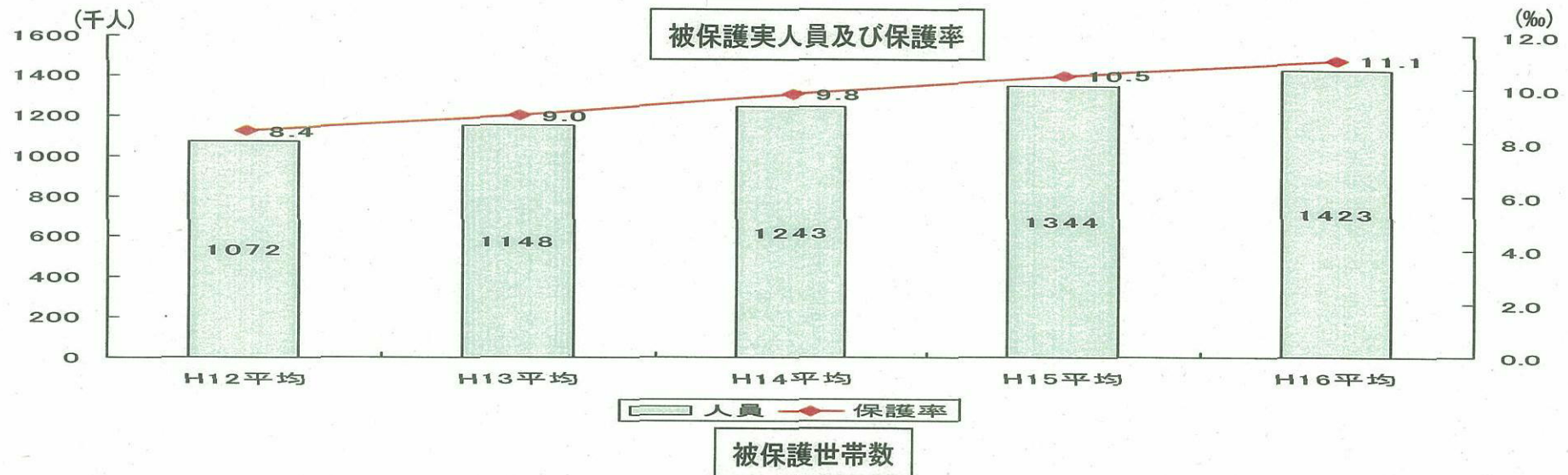


## 生活保護受給者数及び被保護世帯数の動向

被保護世帯実人員及び保護率はともに上昇を続けている。被保護世帯数で見ても、被保護世帯数全体が上昇を続ける中、母子世帯、非稼働世帯、その他の世帯も上昇を続けている。



	被保護世帯数	母子世帯	稼働世帯	非稼働世帯	その他
平成12年度平均	750,182	63,126	89,660	660,522	55,240
平成13年度平均	803,993	68,460	95,295	708,698	61,930
平成14年度平均	869,637	75,097	103,711	765,926	72,404
平成15年度平均	939,733	82,216	113,967	825,766	84,941
平成16年度平均	997,143	87,478	123,531	873,612	94,148

資料出所：厚生労働省「生活保護速報」

「被保護世帯数」とは、「被保護世帯全数」から「停止中の世帯」を除いたものをいう。「稼働世帯」とは世帯主又は世帯員が働いている世帯をいう。<sup>17</sup>  
 「母子世帯」とは死別、離別、生死不明及び未婚等により、現に配偶者がいない65歳未満の女子と18歳未満のその子(養子を含む)のみで構成されている世帯をいう。